

教材のダウンロード期限について

毎週金曜日の朝 7:00 に「ニュース教材を発行しました」というメールを、全ての購読者の皆さまにお送りしていますが、一部、メールの届いていない先生がいらっしゃるようです。そのメールでは、以下のお願いをしています。

「できるだけ3週間以内に、教材をダウンロードして下さい。」

もし期間内にダウンロードできなかった場合は、お手数ですが、パスワードをお教えしますので、お問合せ下さい」

Instagram または Facebook をお使いの皆さまには、毎週、金曜日のお知らせを出しているのですが、メールが届かない方には、恐れ入りますが、どちらかをフォローしていただけますよう、お願いします。

★椿由紀 Instagram https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/

★椿由紀 Facebook 掲示板 「ニュースで学ぶ真の英語」

<https://www.facebook.com/groups/1893832927525144>

この教材の使い方について

- (1) 教材は Word ファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット（削除）、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。
- (2) 「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい（逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい）」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。
- (3) 毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。
- (4) 全ての教材に、「この英文を暗唱しよう!」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス3~5文を選んでいきます。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道!」と教えていただいたことにより、8月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んでから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事

<https://www.aljazeera.com/news/2023/10/8/what-is-the-group-hamas-a-simple-guide-to-the-palestinian-group>

<https://www.aljazeera.com/features/2023/10/11/analysis-why-did-hamas-attack-now-and-what-is-next>

<https://www.aljazeera.com/news/2023/10/11/what-is-gaza-strip-the-besieged-palestinian-enclave-under-israeli-assault>

<https://www.asahi.com/ajw/articles/15025067>

<https://www.npr.org/2023/10/11/1205033583/biden-says-u-s-stands-with-israel-condemns-hamas-attack-as-evil>

<https://www.bbc.com/news/world-middle-east-67040221>

<https://www.wilsoncenter.org/article/hamas-and-israel-irans-role#:~:text=The%20Iranian%20role%20in%20the,by%20training%20is%20well%20known.>

<https://www.wionews.com/world/heres-why-hamas-chose-october-7-to-launch-bloodiest-attack-on-israel-644394>

<https://www.ajc.org/attackonisrael>

https://www.lemonde.fr/en/international/article/2023/10/10/israel-strikes-and-seals-off-gaza-netanyahu-says-retaliation-will-reverberate-for-generations_6160330_4.html

<https://www.nbcnews.com/news/world/live-blog/israel-hamas-war-live-updates-rcna119636>

<https://www.indiatoday.in/world/story/hamas-attack-why-israel-couldnt-anticipate-the-obvious-2447681-2023-10-11>

<https://www.consilium.europa.eu/en/meetings/fac/2023/10/10/>

<https://abcnews.go.com/International/timeline-surprise-rocket-attack-hamas-israel/story?id=103816006>

<https://www.washingtonpost.com/history/2023/10/10/yom-kippur-war-defcon-nuclear/>

<https://www.ndtv.com/world-news/rumours-irans-khamenei-denies-involvement-in-hamas-attack-on-israel-gaza-palestine-4467467>

https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20231010_13/

1ページ 単語テスト

- 単語テストからスタートします。QRコードから音声を聴いて、聞こえた単語を書き取って下さい。
- もちろん、音声を聴かないで、先生が教室で声に出して読んでくださった方がもっと良いと思います。時間がなければ、この単語テストを生徒さんの宿題にして、家でやってきてもらうのも良いでしょう。
- 点線のところで切り取って下さい。上半分はテスト。下半分はテスト後、生徒さんに配って答え合わせしてもらって下さい。
- 単語テストとは、普通は、「プリントに英語が印刷されている→日本語で意味を書く」または、「プリントに日本語が印刷されている→英単語を書く」という形のものが多いと思います。この単語テストの形式は、「耳で聞き取った英単語の綴りを書き(Dictation)、なおかつ、その意味を書く」というもので、英語脳と日本語脳の両方を活性化することをねらったものです。英語ニュース教材「茅ヶ崎方式 英語会」の単語テストを参考にしました。

1. Israel の発音について

日本語では「イスラエル」と言いますが、英語では [ɪˈzriəl] 「イズリアル」のように発音し、形容詞の Israeli は [ɪzreɪli] 「イズレイリー」のように発音します。注意しましょう。

2ページ(このページのみ、2021年6月第1週の教材から引用しました)

(回答例) 模範解答はありませんが、気が付いたことを発表して下さい。

- ★パレスチナ人の居住区が、年々せまくなっている。
- ★パレスチナ人の人口は、イスラエル人の半分くらいだが、狭い土地にギュウギュウ詰めに暮らしている。
- ★イスラエル人とパレスチナ人は、信じている宗教も、話す言語も全く違う。
- ★イスラエル人は、パレスチナ人に比べて GDP が圧倒的に高く、失業率も低く、豊かなことがわかる
- ★イスラエル人の7割がユダヤ人だが、若干名のイスラム教徒(アラブ人)やクリスチャンも住んでいることがわかった

指導の手引

おまけのファイル「イスラエルとパレスチナの確執の歴史」(日本語3ページ)を生徒さん達に配布し、それを皆で読んでから授業をすると、理解が深まると思います。(2021年6月第1週の教材と同じものです)

3ページ

Q1 It is an attack without warning.

※英語を他の英語で表現する練習です。日本軍の真珠湾攻撃が surprise attack の典型例とよく言われます

Q2 No, it isn't. It is considered a terrorist group that rules the Gaza strip.

※ハマスというテロ集団がイスラエルを攻撃しました。そのため、この戦争を「パレスチナ対イスラエルの戦争」と捉えるのは、正確ではありません。

Q3 [イスラエル側]・・・死者 1,300 人(アメリカ人25人を含む)、重傷者 3,000 人、200 人が人質としてガザ地区に連れ去られている ※本文中に日付の記述がありませんが、これは 10/13 の BBC の報道のデータです [パレスチナ側]・・・(10月11日の時点で)死者 1,537 人(500 人の子供と 276 人の女性を含む)

Q4 報復として爆撃をただけでなく、食料や燃料などを封鎖している記述も生徒さん達が見つけるように、先生が誘導してあげてください。

1) It has conducted airstrikes on the Gaza strip.

2) It sealed Gaza off from food, fuel and other supplies.

Q5 By pledging to kill hostages if Israel attacked civilians without warnings.

Q6 近く我々が敵に行くことは、何世代にもわたって影響を及ぼすだろう」

Q7 The U.S. supports Israel, partly because dozens of Americans have been killed and taken hostage by Hamas. (本文中に記述がありませんが、補足します。) Another reason is that Jewish people make up 2% of the U.S. population. Most Jewish people are economically successful. They are rich, smart and powerful. The U.S. needs supports from the Jewish.

指導の手引 バイデン大統領は、10月10日の時点では「イスラエルを支持する」と強調していましたが、16日の報道では、「ハマスは全てのパレスチナ人を代表する組織ではない」(“the terrorist organization, Hamas, does not represent all Palestinian people.”)と言い、発言のトーンが少し変化してきました。

★英語の記事の引用 <https://newsonair.gov.in/Main-News-Details.aspx?id=469503>

★日本語記事

<https://news.ntv.co.jp/category/international/6b8aa69b74404b5ab4b75dd764fe8ad6>

Q8 The 6 countries immediately expressed that Israel had a right to defend itself.

Q9 (1)イスラエル軍によって被害を受けているガザ地区の人々

(2)「すべての当事者に最大限の自制を求めます」

4 ページ

Q10 (1) It stands for the Islamic Resistance Movement. (2) Since 2007. (For 16 years.)

Q11 Why did Israeli intelligence fail to predict the Hamas attack?

※“fail to 動詞の原形”で「～することに失敗する」

Q12 CIA of the US, MI6 of the UK, SVR of Russia, MSS of China

※アメリカのCIA(米中央情報局)、イギリスのMI6(秘密情報部)、ロシアのSVR(対外情報庁)、中国の国家安全部(MSS)

Q13 (1)モサドは世界一優秀な諜報機関と言われており、諜報員たちも優れた能力を持つ。

彼らはパレスチナの軍事組織や、レバノンやシリア、世界各地に潜んでいる。

(2)監視機器や、コンピューターネットワーク上の機能など、高いテクノロジーを誇る。

Q14 d ※モサドは非常に優れたスパイ機関なのに、今回のハマスの攻撃を予測できなかったことが最大の謎です。

Q15 Iran is the main sponsor of Hamas, but Iran's supreme leader Ali Khamenei denied any Iranian involvement in Hamas's attack on Israel. (イランがハマスを経済的に支援しているのは公然の事実だが、イランの最高指導者のアリー・ハーメネイーは、ハマスのイスラエル爆撃への関与を否定している。)

Q16 1)ユダヤ教の祝日 Simchat Torah の終わる日

2)1973年の第四次中東戦争の50周年記念日 ※第4次中東戦争は、1973年10月6日に開戦し、同年の10月23日に終わりました。この戦争の影響で、日本でも石油ショックが起きました。

Q17 (アメリカが仲介者となって)イスラエルとサウジアラビアが和平協定を結ぼうとしており、中東に平和が訪れようとしていること。

※イランとハマスは、イスラエルとサウジアラビアの歴史的な和平合意の機運が高まっていることに強く反発しています。これはハマスからすれば、自分たちの頭ごしにアラブ世界がイスラエルと手を結ぶことを意味し、自分たちは見捨てられかねないという危機感を煽られることとなります。これが政治的な動機かもしれません

参考ニュース記事 <https://www.bbc.com/japanese/features-and-analysis-67069031>

<https://shueisha.online/culture/168229?page=3>

- Q18 1) アラブ民族とイスラエル民族の紛争を終わらせる
2) (サウジアラビア以外の) アラブ諸国とイスラエルの国交正常化
3) (イスラエル人と)パレスチナ人との間に平和が訪れる見込みが高まること

5 ページ

Q19 USB memory sticks, capsule endoscopes, Firewall software, and cherry tomatoes
(USB メモリースティック、カプセル内視鏡、ファイヤーウォール、ミニトマト)

Q20 Because so many new technology companies got started there.

Q21

- 1) 西洋諸国はイスラエルと親しくすることで、経済的な協力や投資、技術革新の機会を得られると見据えているから。
2) イスラエルは、中東では、地政学的に重要な役割を担っているから。(地域の安全を脅かす存在やテロリズムに対処するため、西洋諸国にとっては、戦略上重要な同盟国としてイスラエルが必要だから)

Q22 (回答例)

- イスラエルを攻撃してきたハマスはテロ組織だが、ハマスとパレスチナは別だから。
- パレスチナ全員がハマスではないので、パレスチナの人々に制裁を加えるのは不公平であり、非生産的だから。
- パレスチナ人もまた、ハマスの被害者なので、パレスチナ人に制裁を加えるのは、おかしいから。

Q23 下はあくまでも回答例です(回答は自由です)

I think the role of mass media is important during the war for two reasons.

First, it tells people the truth about what's happening in the battle field and why it is happening.

Second, the news connects people. People who watch the news can give aid to people in the battlefields.

Some can go there to rescue them as medical team workers or volunteers.

Q24 下はあくまでも回答例です(回答は自由です)

★I think news outlets should show graphic images of war victims for two reasons.

First, such graphic images help people understand how bad and save a war is.

Second, those images can motivate world leaders to stop wars.

★I don't think news outlets should show graphic images of war victims for two reasons.

First, graphic pictures can make us feel scared.

Second, it's not good for young kids to see such sad things on TV.

指導の手引

この教材で高校生に授業をして感じたことは、イスラエルとパレスチナ紛争の背景がものすごく根が深く、たった 1 コマの授業ではおさまらない、ということです。そもそも、イスラエルという国の成立の歴史を説明するために、ユダヤ民族について説明する必要がありましたが、「高校生たちは、世界には国土を持たない民族がいるという事実が、ちょっとピンときていないのでは?」と感じました。

※世界のユダヤ人人口は約 1,400 万人で、イスラエルに約 630 万人、米国に 570 万人と、約 9 割のユダヤ人がこの 2 カ国に居住しています。(国土交通省のホームページより)

<https://www.tb.mlit.go.jp/chubu/kankou/pdf/h29/kankou20180312.pdf>

私の塾の高校生たちは、アインシュタインやアンネ・フランクがユダヤ人ということによく知っていましたが、フロイト、マルクス、ロスチャイルド家、カフカ、ボブ・ディラン、スピルバーグ、メンデスゾーン、その他、私が「おまけのファイル」で紹介した 5 人の大企業の創業者がユダヤ人、という事実には驚いていました。今回は自分の知識・調査不足と時間不足で、上手くまとめあげることができませんでした。生徒さんたちには「ユダヤ人の有名人にどんな人がいて、なぜ彼らは優秀なのか? なぜ彼らが迫害されてきたか?・・・を調べてきて下さい」と宿題を出すのも、面白い学習になると思います。

■ 参考文献

『キブツ・戦争・オレンジ』 西本とみ

https://www.amazon.co.jp/dp/B000J9HZ3M?ref_=cm_sw_r_cp_ud_dp_TX3SQCSN7EAGTBW10XP

9

著者は、私の高校の世界史の先生です。(もう亡くなってしまいましたが・・・)

彼女は大学時代にイスラエルに留学しており、授業中にいろんな話をしてくれました。

彼女がイスラエル滞在中、第三次中東戦争が勃発しました。その時の経験を含めて、イスラエルについて様々なことを教えてくれる本です。

7ページ

全面否定の英文を書く問題

None of the Palestinians are terrorists.

There are no terrorists in Palestine.